ビジネス情報科 3年A組

教 科	商 業	科目(単位)	ネットワーク活用 (3単位)	選択相手科目	原価計算
使用教科書	ネットワーク活用 (実教出版)				
授業形態	通常授業 ・ 分割授業 ・ TT				

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※TT (チームティーティング) とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスにおけるインターネットの活用に必要な資質・能力を育成することを目指す。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・静止画像、動画、音声の取得方法と活用技法を習得し、それらの情報を統合するための技法を、実習をおとして身に付けます。
- ・画像の作成・編集やウェブページの制作など、さまざまな作品を製作します。
- ・最後に各自が製作した作品で発表します。

3 学習の方法

- ・専門用語の意味を理解し、使い分けられるようにしましょう。
- ・理解できないことは、そのままにしないで必ず質問をしましょう。
- ・普段の生活からポスターや広告・Webページなどに目をおし、作品に生かせるようにしましょう。
- ・最後に各自で作品を製作し、発表します。普段からコミュニケーション能力を高めるよう努力しておきましょう。

4 課題・補習について

- ・ノートを定期的に点検します。ノートが未提出ということは、日々の取り組みが浅いということから、減点になります。
- ・授業時間内に実習作品が完成しない場合は、期限までに放課後等を使ってやり遂げてください。

5 この授業で取得可能な資格 (検定試験)

- ・全商情報処理検定 ビジネス情報部門 1・2級
- ・全商ビジネス文書実務検定 1・2級

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能 (技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ビジネスにおけるインターネットの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	ビジネスにおいてインターネットを活用することに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。	企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるインターネットの活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

ビジネス情報科 3年A組

教 科	商 業	科目(単位)	ネットワーク活用 (3単位)	選択相手科目	原価計算
-----	-----	--------	----------------	--------	------

7 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	1章 情報通信技術の 進歩とビジネス	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術の進歩に伴いビジネスの形態や組織内におけるビジネスの進め方が変化していることを学び、情報通信ネットワークをビジネスに活用することの重要性を理解する。 インターネットを活用したビジネスを展開する際に留意すべき個人情報や知的財産の保護の概要を学び、その重要性を理解する。 インターネットを活用したビジネスに関する法規やガイドラインの概要を学び、その必要性を理解する。 	行動観察 課題の達成 状況 提出物
5	2章 情報コンテンツ の制作	<ul style="list-style-type: none"> 図形と静止画の情報コンテンツについて、利用方法や表現方法などの基礎的な知識を理解するとともに、それらを作成・編集するための基本的な技術を身に付ける。 音声と動画の情報コンテンツについて、利用方法や表現方法などの基礎的な知識を理解するとともに、それらを作成・編集するための基本的な技術を身に付ける。 	行動観察 課題の達成 状況 提出物 前期 中間考査
6 7 8 9	3章 企業情報の発信 とWebデザイン	<ul style="list-style-type: none"> Webページの制作と、デザインについて理解するとともに、一般的なWebページ制作手順を理解する。 全商ビジネス文書実務検定 1級 <ul style="list-style-type: none"> Webページ制作について必要な基本的な知識と技術を身に付ける。 タグの直接入力による基本的なWebページ制作のための知識と技術を身に付ける。 CSSとJavaScriptを用いて、目的に応じた適切なWebページを制作する知識と技術を身に付ける。 CMSを利用する意義や利点を理解するとともに、適切に用いて、Webサイト構築をする技術を身に付ける。 CMSを用いて、目的に応じた適切なWebサイトを作成する知識と技術を身に付ける。 全商情報処理検定 ビジネス情報部門1・2級	行動観察 課題の達成 状況 提出物 前期 期末考査
10 11	4章 インターネット と情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> インターネットの仕組み、ビジネスにおいてインターネットを活用する利点及びインターネットサービスプロバイダの役割と業務について理解する。 ビジネスにおいてインターネットを活用するために必要なハードウェアとソフトウェアの種類と機能及びコンピュータをインターネットに接続する手続きと方法について理解する。 ビジネスにおいてインターネットを活用する際の情報セキュリティの確保について、企業における具体的な事例と関連付けて理解する。 全商ビジネス文書実務検定 1・2級	行動観察 課題の達成 状況 提出物 後期 中間考査
12 1 2	5章 電子商取引と ビジネス	<ul style="list-style-type: none"> 電子商取引の意義や役割について理解する。 企業間取引、企業対消費者間の商取引について学習し、情報通信ネットワークを活用したビジネスについて理解する。 代金決済方法について電子的データの交換を行う電子決済のしくみを習得する。 電子商取引サイト開業に必要な手順を理解させるとともに、店舗運営を行うための基礎的な知識を習得する。 電子商取引を行うためのシステム構築方法を理解させるとともに、Webページ作成ソフトウェアやフリーソフトウェアを使って構築する技法を習得する。 全商情報処理検定 ビジネス情報部門1・2級 <ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用したビジネスの動向や展望について理解し、新たなビジネスの創造について進化するAIの活用方法について習得する。 	行動観察 課題の達成 状況 提出物 学年末考査